

## 黒河(くろこ)の会便り 第 10 号

### ◆高野参詣ウォーク

MBS 毎日放送にて 9 月に放映された番組「ちちんぷいぷい昔の人は偉かった」はたくさんの方に見ていただけたようで反響も大きく、黒河道の再生保存に多くの方々の関心が寄せられています。

先にご案内いたしました 和歌山県文化遺産活性化委員会主催 高野七口再生保存会等協賛の「高野参詣ウォーク紀ノ川黒河道」は定員 60 名の募集なるも好評のうちに締切となり 10 月 26 日に予定通り実施されました。

今回は女性の参加者が 10 数名もあり、高野七口再生保存会の役員方の綿密な計画のもと、秋晴れの中を全員が無事にゴールすることができました。

久保小学校では、ソプラノ歌手：尾上利香さんによる歌声が「和みの歌が山に響く～光と風と水～」と題する催しに乗せて登山者に届けられるという粋な計らいもありました。



木漏れ日の林を行く (写真提供：森脇 稔)



久保小学校老桜の下で (写真提供：森脇 稔)

### ◆世界遺産へ

黒河道の世界遺産への追加登録申請は 現在 県教育委員会から文化庁に申請中です。申請に伴ういろいろなハードルがあるようで、一気に世界遺産へ…とは難しいかも知れませんが、先ずは国の歴史遺産としての認定をしてもらう必要があり、審査が来年の 2 月にあります。結果を楽しみに待ちましょう。いずれにしても、黒河道を歩く人が増えることは間違いありません。地元賢堂として受け入れ対策などを考えて行きたいと思います。